

沖合でとらえた 2006 年 11 月 15 日千島列島沖の地震に伴う津波

2006 年 11 月 16 日

2006 年 11 月 15 日 20 時 15 分ころ千島列島沖のマグニチュード(M)8.1 の地震が発生し、津波が発生しました (マグニチュードは気象庁発表による)。JAMSTEC 釧路沖ケーブル観測システムの 2 台の津波計と分岐装置 2 近傍に取り付けられた 1 台の水圧計はこの津波を明瞭に観測しました (図)。

この津波の第一波は津波計 2 (水深 2210m) および分岐装置 2 (水深 2069m) 近傍では 21:09 に、次いで津波計 1 (水深 2218m) では 21:13 に観測されました。これは、根室市花咲より 20 分ほど早く観測されたこととなります (気象庁報道発表による)。また、釧路沖海底ケーブル観測システムで観測されたこの津波の最大波高は約 40mm でした。

2006/11/15 時刻はJST

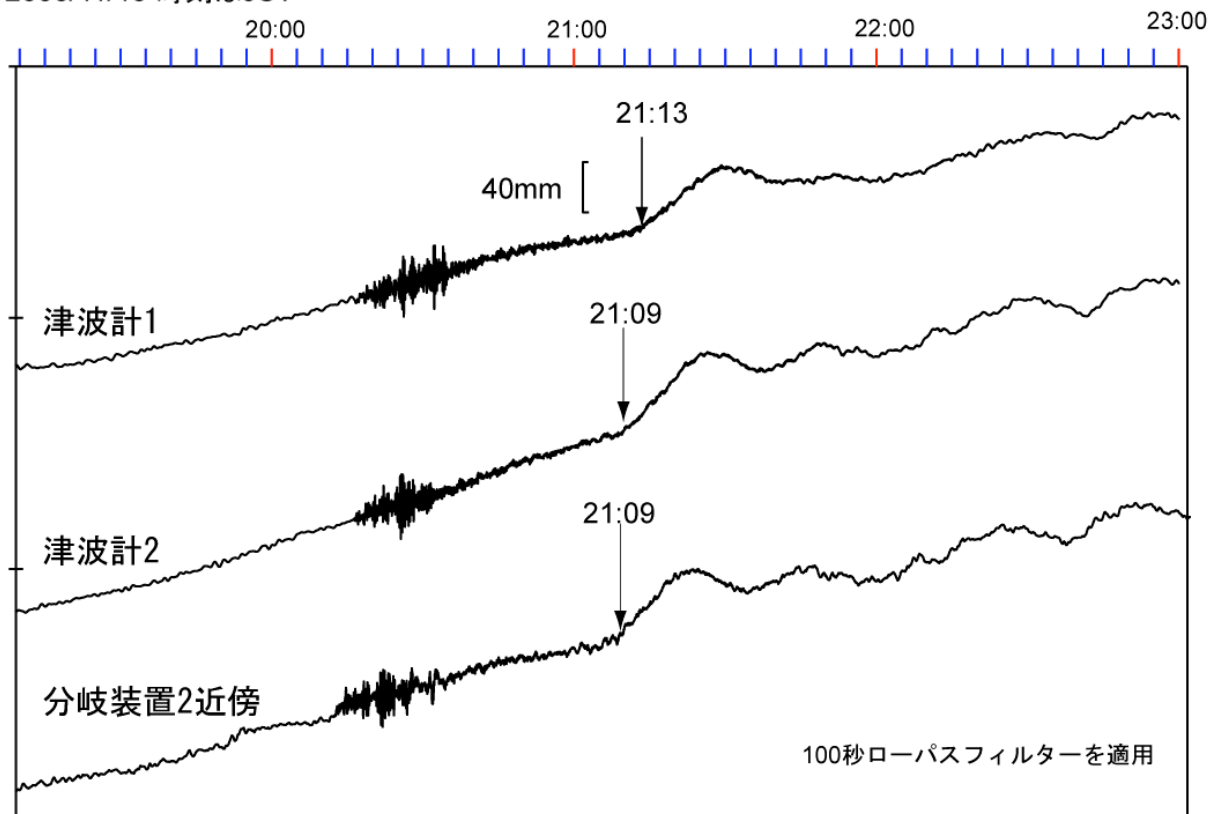


図. 釧路沖ケーブル観測システムがとらえた 2006 年 11 月 15 日千島列島沖の津波計の記録 (海洋工学センター 荒木研究員による)。矢印は各センサーがとらえた津波の到達時刻をあらわす。